



にじのうた

# 虹の詩



千葉市立千城台西中学校  
学校だより入学式特別号  
令和6年4月8日(月)

令和6年度千城台西中学校だより「虹のうた」は原則、毎月初めに発行し、学校の情報をお知らせしてまいります。

なお、ホームページにもアップしています。

## 令和6年度 第55回入学式 校長式辞

校長 大日方 一

学校周辺の桜の木々が、満開となり、いよいよ、春本番、入学式にふさわしいとてもよい季節となりました。

この良き日に、千城台公民館館長をはじめ学校評議員、同窓会長、地域の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、千葉市立千城台西中学校第55回入学式を挙げてまいりますこと、この上ない喜びであります。心から感謝と御礼申し上げます。先程、ご覧いただいたように可能性をたくさん秘めた新入生114名を迎えることができました。今年度も引き続き、それぞれのお立場で本校の教育活動にご支援くださるようお願い申し上げます。

千葉市立千城台西中学校に入学された114名の皆さん、ご入学、誠にありがとうございます。皆さんの入学を待ち望んでいました。改めて、本校生徒・教職員一同、心より歓迎いたします。

さて、私からお祝いの言葉として、1月に行われた「西中見学会」で感心したこと、そして、中学校三年間でさらに磨きをかけて、成長してほしいこととお話します。

先輩たちが、皆さんのために中学校について紹介した際の出来事です。覚えていますか。そのプレゼンテーション直後の質問の時間で、新入生の多くの人たちが質問をしていた姿に感心しました。人間は、初めての場所、大勢の場で、自分の思いを伝えることに、「恥ずかしい」「間違っていたらどうしよう」と一歩引いてしまうことがよくあります。しかし、新入生の皆さんはしっかりと先輩たちの話を聞いた上で、よく考え、質問していた姿に、私は感心したのです。自分の思いを伝えることは、人間が生産生きていくために必要な資質、能力であり、とても大事な行動、態度だと考えます。なぜ、そのようなことが大事かというと、皆さんが社会の中心となって、活躍する数十年後の世の中は、日々急激な変化に見舞われ、予測困難な時代になると言われています。また、たくさんの情報、たくさんの人たちの思いや考え、たくさんの価値観を受け止め整理した上で、素早く、的確に、処理・解決しなければならない時代になるとも言われています。近い将来、活躍する皆さんが、自分の思いや意見を発信する力は必要不可欠なものなのです。ぜひ、三年間でそのような力を養い、自らの可能性を余すことなく発揮することを期待しています。しかし、自分の思いだけを主張して良いということではありません。人間は、様々なグループ、組織の人間関係の中で生きています。他の人たちと良好な関係性を保つためには、自分以外の多くの意見、考えに耳を傾けることもとても大事なことです。そのような行動、態度が養えば、幅広く知識を得ることや、自分の思い、考えをさらに深めることができるはずで、また、自分自身の心にゆとりが生まれ、相手の気持ちを理解することや、相手の痛みを分かち合うことのできる「思いやり」の心が育ちます。中学校入学を機に、身に付けてもらいたいこと、「自分の思いを伝える」「他の人の意見、考えに耳を傾ける」この二つを改めて意識し、学校生活を送ってください。

さて、保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。制服に身を包んだお子様の成長に、喜びもひとしおかと思えます。本日より、千城台西中学校第55期生114名を三年間大切にお預かりいたします。教職員一同、わかる授業を日々実践し、学力向上に努めます。また、様々な教育活動、学校行事を通じ、生徒一人一人の良さを見出し、生徒自身が成長できたと感じられるような指導、支援に努めてまいります。また、友人と苦楽を共にし、他者の痛みを理解することや分かち合うなどといった心の教育にも取り組んでまいります。

そして、三年後に生徒が「千城台西中学校で学んでよかった」、保護者の方々が「千城台西中学校で学ばせて良かった」と思っただけのように、教職員一同、最善を尽くしていきます。家庭、地域、学校が共に手を取り合い、子供たちの更なる健やかな成長にお力添えいただきますよう、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、在校生、教職員、そして新入生114名の力を結集し、本校の良き伝統を一層向上させることをここに誓い、式辞といたします。

### 【1学年職員 紹介】 よろしくお願いたします！

学年主任：H.K（英語）

学級担任：1組 H.K（英語）・2組 I.A（保体）・3組 T.M（国語）

5組 T.Y（英語）・I.K（保体）

副担任：T.M（理・美・学年副主任）・T.K（数学）・H.H（技・数）

